

王子総合高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： (1組：松島、遠矢) (2組：松島、遠矢) (3組：瀬戸口、遠矢) (4組：松島、遠矢) (5組：瀬戸口、松島) (6組：松島、遠矢)

使用教科書： (高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる(第一学習社))

教科 家庭 の目標： 社会の中で良い人間関係をつくりながら、自然と調和し、安心で豊かに暮らせる持続可能な社会を構築する資質を育む。

【知識及び技能】科学的・体験的な授業を通し、生活に関わる多様な知識・技術を統合し自立できる力を育む。

【思考力、判断力、表現力等】学んだことを自らの生活に照らし合わせて考え、探究する力を育む

【学びに向かう力、人間性等】共生社会の構築に向けて、他と協働しながら課題の解決に向けて工夫できる力を育む

科目 家庭基礎 の目標： 人の一生を見通しながら自立して生活する能力と、異なる世代と関わり、多様な人々と共に生きる力を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。	家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元：生涯を見通す 人生をつくる 次世代を育む 【知識及び技能】 ・持続可能な生活・社会 ・ライフステージと発達課題 ・家族、家庭、世帯 ・子どもの成長 【思考力、判断力、表現力等】 ・ライフプラン ・共生社会 【学びに向かう力、人間性等】 ・SDGs	・持続可能な社会の構築 ・SDGs ・ホセムヒカ国連スピーチ映像 ・真の自立とは？ ・人生すごろく ・日本国憲法、明治民法、現行民法 ・家庭の機能の外部化 ・しんがりの思想（鷲田清一） ・子どもの成長（DVD） ・共に生きる、自分らしく生きる（DVD教材「シェアしてみたらわかったこと」） ・本当の自分という作り話（内田樹）	【知識・技能】 ・自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理について理解している ・家庭の機能と社会環境の変化や課題について理解している 【思考・判断・表現】 ・自己の家庭生活や地域の生活とを関連付けて生活上の課題を見出し、解決策を構想し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現できる 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり今後の改善策を考察したりして、生活をよりよく創造し、実践しようとしている。	○	○	○	11
	B 単元：衣生活をつくる 【知識及び技能】 ・被服の機能 ・被服の素材 ・被服管理 ・刺し子巾着袋の製作 【思考力、判断力、表現力等】 ・刺し子並縫い 【学びに向かう力、人間性等】 ・刺し子模様・色遣いの工夫 ・これからの衣生活	・被服の機能 ・伝統的な衣生活の知恵と技術 ・玉結び、玉どめ、並縫い ・繊維と特徴 ・洗濯の原理と洗剤の選び方 ・洗濯方法と表示 ・衣生活に関する現代的な課題	【知識・技能】 ・目的に応じた着装について理解している ・刺し子の知恵と技術を身につけている ・衣服の管理について理解している 【思考・判断・表現】 ・刺し子巾着袋が丁寧に完成させられている ・衣服の素材に合わせて洗濯や管理ができる ・安全で健康や環境に配慮した衣服の選択ができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全で健康や環境に配慮した衣服の選択ができる	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	C 単元：食生活をつくる 【知識及び技能】 ・食事の役割 ・朝食の意義 ・栄養素の働き 【思考力、判断力、表現力】 ・健康に配慮した食生活 ・食生活の変化 ・持続可能な食生活 ・献立と調理 【学びに向かう力、人間性】 ・これからの食生活	・人体と栄養 ・栄養と食品 ・食事摂取基準と食品群別摂取量の目安 ・調理の基本 ・グルテンの性質（食品の特性） ・調理実習・調理科学 ・持続可能な食生活 DVD教材「コンビニの裏側」 ・食品ロス問題	【知識及び技能】 ・食事の意義や現代の食生活の課題を理解している。 ・健康な生活を送るうえで必要な栄養素とその働きについて理解している ・調理の基本技術を習得できている。 【思考力、判断力、表現力】 ・「食事摂取基準」の意義を理解し「食品群別摂取量のめやす」を活用できる力が身についている ・食品表示、栄養表示を通して内容を読みとり、消費期限・賞味期限をもとに食品を正しく選ぶ力が身についている 【学びに向かう力、人間性】 ・無駄のない食材の使用や、環境に負荷をかけない食生活上の工夫を考えることができる。 ・日本の食料自給率の低下や輸入依存の実情を知り、その原因を探るとともに、食料の安定供給について考えることができる。	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	D 単元：住生活をつくる 【知識及び技能】 ・住まいの機能 ・日本の住まいの特徴と変遷 ・生活行為と住空間	・住まいの機能 ・DVD教材「日本の住まい」「世界の住まい」 ・平面表示記号と家具設備記号 ・快適で健康的な住まいの条件	【知識及び技能】 ・日本や世界の住居を比較し、住まいは地域の気候や風土に応じてつくられていることが理解できている ・生活行為と住まいの機能について理解してい				

3 学 期	【思考力、判断力、表現力】 ・平面図と間取り ・物件情報を読み取る ・快適で健康的な住まい 【学びに向かう力、人間性】 ・安全で安心な住まい ・持続可能な住まい	・物件情報の読み取り方 ・敷金、礼金、仲介手数料等用語の意味と物件選びの留意点 ・DVD教材「はじめよう！ひとり暮らし～住まい探しと新生活の心得～」 ・一人暮らしに必要な家具を考えよう（端末で家具調べ）（12分の1縮尺製図） ・バリアフリー住宅、シックハウス症候群、健康や環境を考えた住まい	【思考力、判断力、表現力】 ・日照・採光・通風・湿度・遮音などの住環境が、健康な生活に大きな影響を与えることを理解し、衛生的な室内環境を整備するためには、どのような工夫が必要か考えられ内からが身についている ・平面図を読みとり、条件に見合った物件を選ぶことができる力が身についている。 【学びに向かう力、人間性】 ・健康と住環境について関心を持ち、安心して住めるよりよい住環境について考える。	○	○	○	12
	E 単元：経済生活をつくる 【知識及び技能】 ・社会の変化と消費生活 【思考力、判断力、表現力】 ・消費者問題を考える 【学びに向かう力、人間性】 ・持続可能な消費生活	・収入と支出 ・契約とは ・消費者問題 ・悪質商法 ・多様化する支払い方法とリスク ・持続可能な消費生活	【知識及び技能】 ・家庭の収入と支出を通して家計の構造を理解している 【思考力、判断力、表現力】 ・契約とは何かを理解し、消費者被害の状況を理解し、やトラブル解消法を理解している。 【学びに向かう力、人間性】 ・環境負荷の少ない生活をめざし、環境に調和した生活スタイルや消費行動を実践できる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							70